

3月の主な行事予定

月	日	曜	内 容	放課後 遊び
3月	1	日(金)	安全指導 6年生を送る会 お別れ給食	SC ○
	2	日(土)		
	3	日(日)	PTA お別れ親睦レク(13:00~新小体育館)	
	4	日(月)	全校朝会 委員会活動① 図書ボラ(会議)	○
	5	日(火)	鼓隊なし	○
	6	日(水)	水曜時程 5時間授業	○
	7	日(木)	食育朝会 放課後鼓隊 たてわり班活動	○
	8	日(金)	音楽朝会 卒業式練習②(1校時) 1/2成人式(4年) 保護者会(6校時:1~3年・あしたば学級 放課後:4~6年)	○
	9	日(土)		
	10	日(日)		
	11	日(月)	全校朝会(防災) 5時間授業 図書ボラ(今年度最終)	○
	12	日(火)	総合鼓隊	○
	13	日(水)	水曜時程 5時間授業	○
	14	日(木)	放課後鼓隊 たてわり活動 SC(今年度最終)	○
	15	日(金)	音楽朝会 卒業式練習③(1校時)	○
	16	日(土)		
	17	日(日)		
	18	日(月)	全校朝会 5時間授業	○
	19	日(火)	鼓隊なし 卒業式予行(1~2校時) 大掃除(5校時)	○
	20	日(水)	水曜時程 前日準備(6校時:4・5年) 5時間授業(1・2・3・6年)	×
	21	日(木)	春分の日	
	22	日(金)	卒業式 4時間授業・給食なし(1~5年)	×
	23	日(土)		
	24	日(日)		
	25	日(月)	修了式 離任式(5校時) 給食終 掃除なし	×
	26	日(火)	春季休業日始 (羽黒スキー)	
	27	日(水)		
	28	日(木)		
	29	日(金)		
	30	日(土)		
	31	日(日)		

* 行事予定の「SC」表示が来校日です。 * 3月の避難訓練は、予告なしで訓練します。

- 【生活指導目標】 進んで学校をきれいにしよう
- 【安全指導目標】 安全な生活をしよう
- 【保健指導目標】 自分の健康生活を振り返ろう 耳を大切にしよう
- 【給食指導目標】 自分の食生活を振り返ろう

【4月当初の予定】

4月5日(金)	前日準備	新5・6年生	10時00分登校(12時下校バス)
		新2年	11時20分登校(12時下校バス)
8日(月)	始業式	入学式	
9日(火)	給食始	(新2年生以上)	



学びの庭

No.130 3月号
平成31年2月28日
新潟村立新島小学校
学校だより

大切にしたいこと

校長 加藤 謙一

校庭の桜が桃色の花を咲かせています。平成十八年度に開校百三十周年を記念して当時のPTAの方々から寄贈されたものです。毎年、この時期になると美しい花を順に咲かせ、私たちを楽しませてくれます。

そんな早春の光が溢れる三月、いよいよ今年度も最後の月となりました。早いものです。そして三月二十一日には、いよいよ六年生十七名が卒業します。

卒業生の皆さんは、小学校生活の六年間で様々な知識や技術を学び、生きる力を身に付けてきました。また喜びや厳しさの中で、人としての大切なことを学んできました。そして多くの仲間とともに支え合う大切さも学びました。

六年間で身に付けたこれらの力を糧に、これからも成長し続けてほしいと思います。中学生になると少し大人への扉を開けることになるでしょう。そこには「責任」という大きな使命が皆さんの肩に乗りまします。だからこそ、今後の

中学校生活でもしっかりと考えて行動し、一步一步着実に進んでいってください。頑張り一四二期生。

また、在校生の皆さんには、卒業式の日にも巣立っていく卒業生の姿をしっかりと目に焼き付けてほしいと思います。そして、しっかりと心のバトンを受け取ってください。私たちの胸には、常に「つなぐ」という言葉があります。卒業生からバトンを受け取り、更なる進化した新島小学校をつくっていきましょう。

これからの世の中はAI(人工知能)の時代と言われていきます。だからこそ皆さんには、人間だからできること、人間だから感動できることを求めていってほしいと思います。私たちにとって必要なことは、

「今しなければならぬこと。今できることをよく考えて行動すること」「仲間を信じること」「自分を支えてくれる人へ感謝すること」そして、何よりも「他者への思いやりの気持ちを常にもち続けること」です。

新島小学校に関わる全ての人が、このことを忘れなければ、素晴らしい学校になるはずですよ。

最後になりましたが、保護者・地域の皆様には、今年度も本校の教育活動の推進にあたり、温かい御支援・御協力を賜りまして、誠にありがとうございました。今後とも、変わらぬ御支援・御協力をお願い申し上げます。

一年間を振り返って

六年生「一期一会を大切に！」

六年担任 中本 隼介

「ふるさとを愛し、未来を拓く新島っ子」をめざして本校の教育目標を達成できるように、取り組んできた一年間で一人一人の個性を尊重し、新たなことに挑戦することを大切にしてきました。本学級の六年生の子供たちは今、どんなことを考え、どんな思いを胸に抱いているのでしょうか。大好きな六年生に、この言葉を贈りたいと思います。

「一期一会」は、井伊直弼の著書『茶湯一会集』の言葉です。

「そもそも茶の交こ会えは、一期一会といいて、たとえば、幾たびも同じ主客と交こ会えするも、今日の会えに再びかえらざることを思えば、実にわれ一世一度の会なり」

つまり直弼は、「茶の湯の心得は一期一会にあり」と言っています。

現在この言葉は、茶人の間だけでなく、広く一般の人々にも知られるようになりました。

同じ友人に再び会えるという保証はどこにもない、会ったとき

が別れのときということです。

一期一会とは、悲哀の感情でなく、積極的に豊かな人生を送ろうとする心構えなのです。

友達と一緒に過ごせる時間は、無限にあるわけではありません。だからこそ、今を大切に、仲間との絆を大事に、過ごしていつてほしいと思います。

卒業を果たし、中学に進学しても、子供たちは「同じ船」に乗って航海することには、きつと変わりはないと思います。す。よい船出ができるよう、残りの学校生活で、精一杯頑張つてほしいと思います。

最後になりましたが、常に子供たちを見守り、支え励ましてくださった保護者、地域の皆様、一年間、本当にありがとうございました。



四年生

担任 島田 聖也

たった八名ではあるけれど、運動会や学習発表会で見せてくれた姿。他にも若郷キャンプや委員会や集会の姿。どう準備をし、取り組めば、緊張のどきどきに負けないで、見ている人の心に届く・響くものになるか。学習面でもどのように取り組めば字形が整い、学習したことが身に付くのか。忘れ物をなくすためにはどうすればよいのか。多くのことを学べた一年間だったと八名の姿から感じています。四月から六年生をサポートして、高学年として付けてきた力を十分に発揮してくれることを信じています。保護者、地域の皆様、御理解・御協力、ありがとうございます。

五年生

担任 土橋 弘明

初めての移動教室は全てが新鮮で、一つ一つ、目を輝かせながら活動していました。初めての体操は六年生に引っ張ってもらい、幾つもの技を成功させることができました。初めての学習発表会は、グループに分かれて調べたことを発表しました。朗読劇にも挑戦しました。初めての家庭科にも意欲的に取り組み、個性豊かなエプロンが完成しました。今年一年、様々な事に取り組んできた五年生も春からいよいよ最高学年になります。新島小学校のリーダーとしてこれからも初めての活動がたくさんですが、何事にも真面目に取り組むことができる子供たちなので、今から活躍する姿が目に見えます。一年間御理解・御協力いただきました。保護者、地域の皆様、本当にありがとうございました。

あしたば学級

担任 鈴木 久恵

四月。子供一人、担任一人でスタートしました。初めのうちはお互い、相手がどんな反応をするのか探りながら過ごしました。一対一というのは、正直、お互いきついこともありましたが、一組との交流もあり、頑張ることができました。十月になり、子供が二人になりました。二人で学習をしていくうちに、相手の事を褒めたり、怒ったり落ち込んだりしているときは笑わせようとしていたりする姿が見られるようになりました。これからも一緒にいるいろいろなことにチャレンジしていつてほしいと思います。

一年生

担任 鈴木 千夏

小学校に入学して、たくさんの「初めて」に出会った一年生。運動会や学習発表会など、大きな行事を乗り越えるたび成長をしてくれました。普段の学校生活でも、自分たちでできることが増え、給食や掃除など、互いに助け合いながら進めるようになりました。人のために良いことをすると自分もいい気持ちになること、ちくちく言葉よりふわふわ言葉の方がみんなを幸せな気持ちにすることも知りました。来年度は、新島小学校の先輩として新一年生を迎える立場になります。素敵な先輩として活躍してください。保護者の皆様、地域の皆様、一年間ありがとうございます。

二年生

担任 渋谷 美花

少し前まで上級生に囲まれて生活していた四月。入学式で一年生を迎え、今度は自分たちが上級生としてリードしなければならぬ場面が増えていく中で、自分のことだけでなく、一年生のことを気に掛けながら、生活していけるようになりました。明るく元気でも、とても素直な二年生。二年生の子供たちと過ごしたこの一年間は、あつという間でした。そして何より、この十人の素敵な笑顔に、たくさんの元気をもらいました。一年間、多大なる御理解と御協力をいただいた保護者の皆様、地域の皆様、本当にどうもありがとうございます。

三年生

担任 齋藤 真紀子

何かと変化の多かった一年間。今までと異なる環境の中で、どうにか順応させようとする葛藤が、少なからず、子供たちの心の中に生じていたのではないかと思います。それでも、今まで築いてきた互いへの信頼や思いやりの心を大切にしながら、明るく笑いの絶えない毎日を送ることができたのではないかと思います。次年度は上学年の仲間入りを果たす三年生。先のことを考えたり、友達との誤りを正そうとして声をかけたりする場面が見られるようになってきました。その成長に自信をもち、二十人が更にステップアップしていく姿を今後も応援しています。一年間、お世話になりました。